

テレワークセキュリティセミナー

テレワークを狙ったサイバー攻撃に備える

～攻撃に対応するための技術的なセキュリティ対策に今、何が必要なのか～

GSX
GLOBAL SECURITY EXPERTS



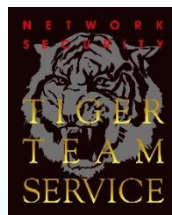
武藤 耕也



@ KoyaMuto

RISS / 情報処理安全確保支援士
CEH / 認定ホワイトハッカー
JNSA ISEPA (教育事業者連絡会) メンバー
GSX-CSIRT PoC担当官
日本CSIRT協議会 インシデント分析WG
ISOG-J セキュリティ連携WG

GSX (グローバルセキュリティエキスパート)
CCO 兼 コーポレートエバンジェリスト



ISMS
PCIDSS
CSIRT構築支援
標的型攻撃対策
レッドチームなど



CROWDSTRIKE



cybereason
malops protection



exabeam



Microsoft



NOZOMI
NETWORKS

i-FILTER@Cloud



攻撃遮断くん



Securix



EC-Council

splunk >

設立

2000年4月

資本金

6.36億円

主要株主

株式会社ビジネスブレイン太田昭和

兼松エレクトロニクス株式会社

株式会社野村総合研究所



東京本社：港区海岸1丁目15-1 スズエベイディウム

西日本支社：大阪府中央区淡路町3-1-9

名古屋オフィス：名古屋市中区錦1-5-13 オリックス名古屋錦ビル

GSXは、サイバーセキュリティ教育カンパニーです

DXが加速し、サイバーセキュリティニーズが拡大する市場で
各事業の軸に「教育」を据え、日本の情報セキュリティレベル向上に貢献します

マネジメントコンサルティング

- お客様が抱える情報セキュリティに関する課題について、現状の可視化から、解決に向けた計画策定・体制構築に至るまで、一貫した支援をご提供します。

サイバーセキュリティ製品導入・運用サービス

- 最新の脅威や攻撃手法などに対して有効なサイバーセキュリティ製品・サービスを、実装・運用を組み合わせたワンストップソリューションをご提供します。

バイリンガルITプロフェッショナルサービス

- バイリンガルのIT人材リソースをご提供します。グローバル拠点への対応はじめ、国内のバイリンガル対応を必要とするお客様へのIT+サイバーセキュリティサービスをご提供します。

テクニカルコンサルティング

- ハッカーと同様の技術を持つ専門エンジニア(ホワイトハッカー)が、お客様のネットワークシステムに擬似攻撃を行い、脆弱性の有無を診断して、対策措置、結果報告書までをご提供します。

企業向けセキュリティ訓練

- 業界シェアNo.1(アイ・ティ・アール調べ※1)標的型メール訓練サービスや、ITセキュリティeラーニングサービスのMina Secure®によって従業員のセキュリティリテラシー向上をご支援します。

エンジニア向け教育講座

- セキュリティ全体像を網羅した教育サービスをご提供します。EC-Councilセキュリティエンジニア養成講座、日本発のセキュリティ人材資格「SecuriST(セキュリリスト)認定脆弱性診断士」などで、セキュリティ人材を育成します。



※1 出典：ITR、標的型攻撃メール訓練サービス市場 従業員1,000～5,000人未満 2019年度 ベンダー別売上金額シェア

敵を知り己を知れば百戦危うからず




【その1】 サイバー犯罪が止まらない背景


現在のサイバー犯罪とはどういうものか？




実被害が止まらない

A photograph of an industrial factory floor. Several blue robotic arms are visible, some with the name 'FRANZOSI' printed on them. The scene is filled with metal structures, pipes, and overhead lighting. The overall atmosphere is that of a busy manufacturing environment.


製造業では、設計データ
だけでなく、生産技術情
報や、サプライ情報が



建設業（特にJV）では、
プラント/工場建設時の
施主情報、設計データが



大手メディアでは、
視聴者情報やコンテンツ、
人事情報が

A person is shown from the chest down, sitting on a wooden floor. Their hands are cuffed in front of them, and the words "HELP" and "ME" are written on their palms. They are wearing a dark blue jacket, blue jeans, and white sneakers. A small green horizontal bar is located in the top left corner of the page.

ランサムウェア の被害も 拡大の一途

国内大手製造業：Web会議通知を装ったメール

12月18日（金） ウイルス感染 社内のPC

GW / メールサーバ / 端末それぞれでアンチウイルスを実行していたが検知できず



犯人が使う裏口

12月19日（土） 乗っ取られバックドアに

12月21日（月） ファイルサーバ7台 ADサーバを含む合計51台が 一斉にランサムによりロック

システムを管理する
重要なサーバ

脅迫

「機密データを第三者へ販売されたくなければ、

相応の価格で買い取れ」

本社イントラネットのシステム

–イントラネットは全ての情報にアクセスできたと考えられる

本社の基幹システム

–これで、受発注業務が止まってしまった

工場の生産管理システム

–2箇所の工場ではラインも停止


開発部局、営業、総務部門のファイルサーバ

–営業活動や、本社活動業務も事実上ダウン

犯行グループは、企業の機密情報をデータベース化して販売

DATABASE	PRICE	Category	RECORDS
ShareThis	\$3,800	Web Plugin	1,900,000
500px	\$2,800	Photography	206,000
Houzz	\$4,500	Lifestyle	3,400,000
MyFitnessPal	\$3,800	Lifestyle	50,000,000
MyHeritage	\$3,200	Lifestyle	65,700,000
Dubsmash	\$4,500	Entertainment App	15,500,000
YouNow	\$3,200	Entertainment App	40,000,000
Armor Games	\$900	Entertainment	7,800,000
Wanelo	\$3,800	ecommerce	2,900,000

【実例】窃盗被害にあったデータは

DATABASE	PRICE	Category
	\$45,000	Enterprise
	\$3,800	Entertainment App
	\$18,500	Enterprise
	\$3,800	Enterprise
	\$3,200	Lifestyle
	\$4,500	University



サイバー犯罪者 = 悪いハッカー
というイメージは過去のもの

組織化が急激に進行



金銭目的



儲かる市場だと理解
組織化・分業化が進み
ブラックマーケットが成立

国営スパイ



ハクティビスト



テロ/破壊活動



金銭目的

儲かる市場だと理解
組織化・分業化が進み
ブラックマーケットが成立



単独犯

ITやハッキングに関する
専門知識を持った犯罪者
(ブラックハットハッカー)



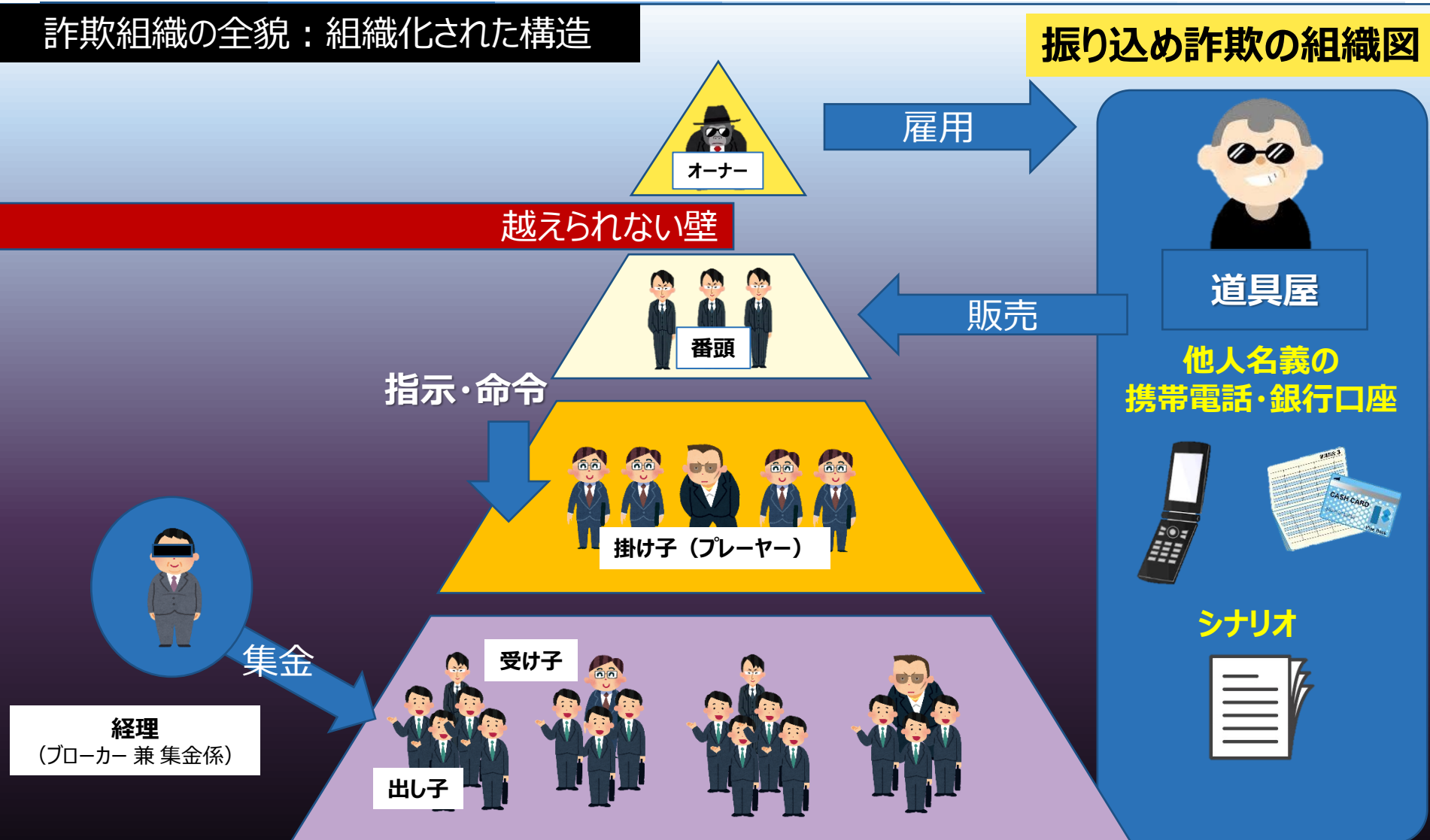
被害者



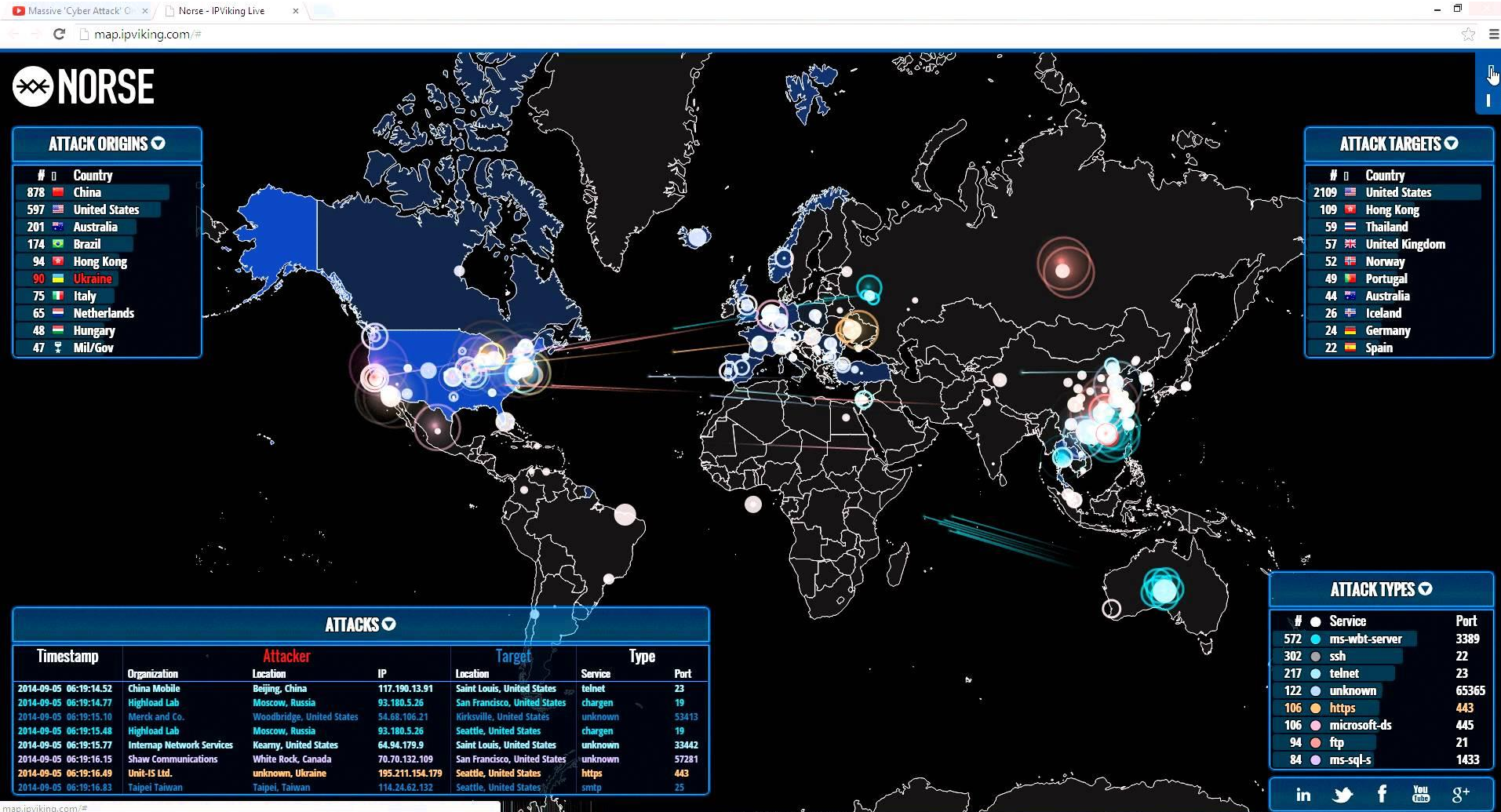
現在では、他の犯罪と同じ構造となっている

詐欺組織の全貌：組織化された構造

振り込め詐欺の組織図



「サイバー攻撃」のような、こういうイメージは誤解を招く



<http://map.norsecorp.com/#/>

ゲームの話でも
アニメや映画の話でもない

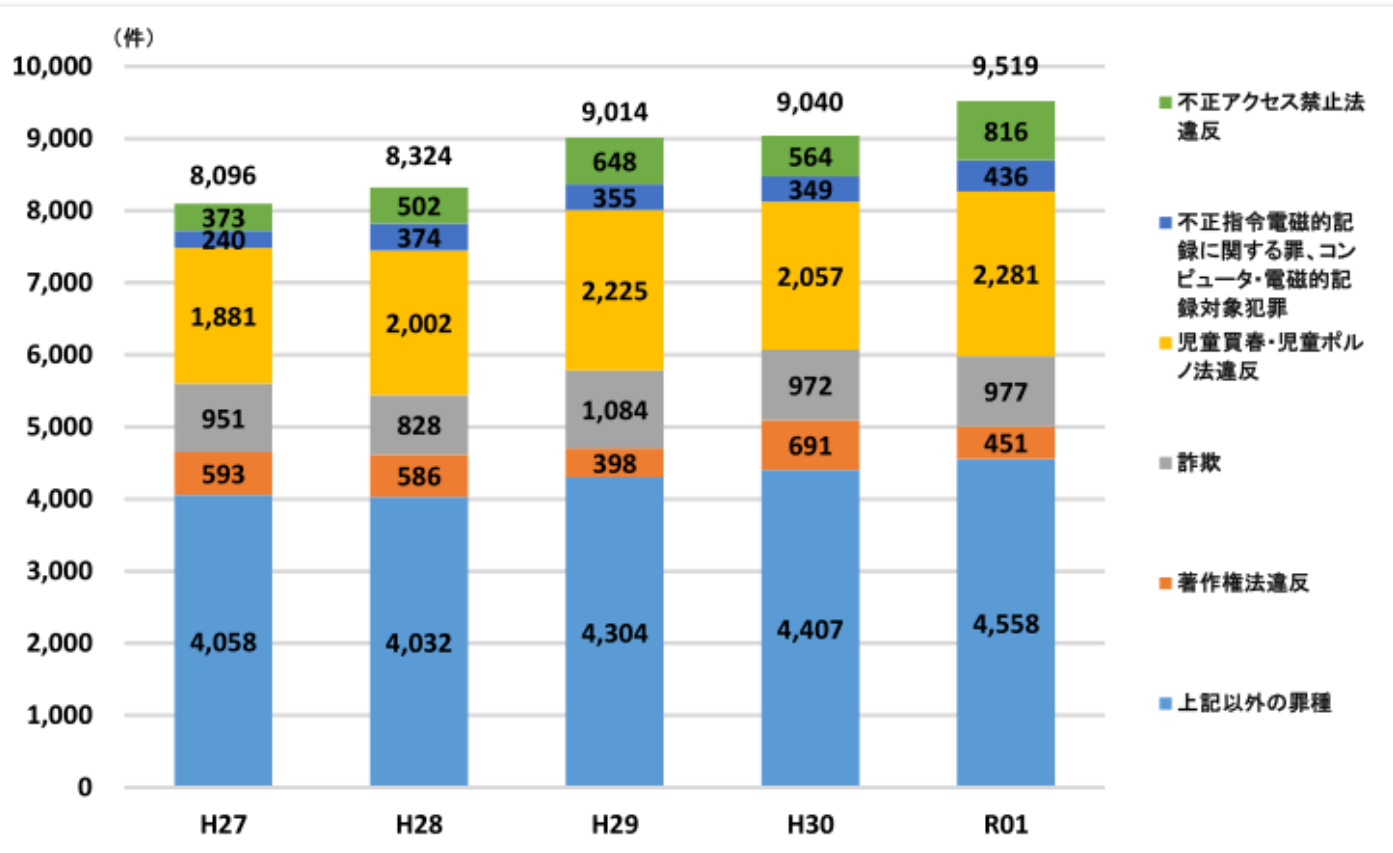
犯罪

の話です

国内でのサイバー犯罪検挙件数：9,519件

令和元年度

【図表9 サイバー犯罪の検挙件数の推移】



不正アクセスによる犯行：816件
ビジネスメール詐欺など：977件

ウイルスなどを使った犯行：436件
著作権法違反：451件



ひったくり



あきす



おきびき



架空請求




オレオレ詐欺



**いまや、サイバー犯罪は
もっともありふれた犯罪のひとつに**

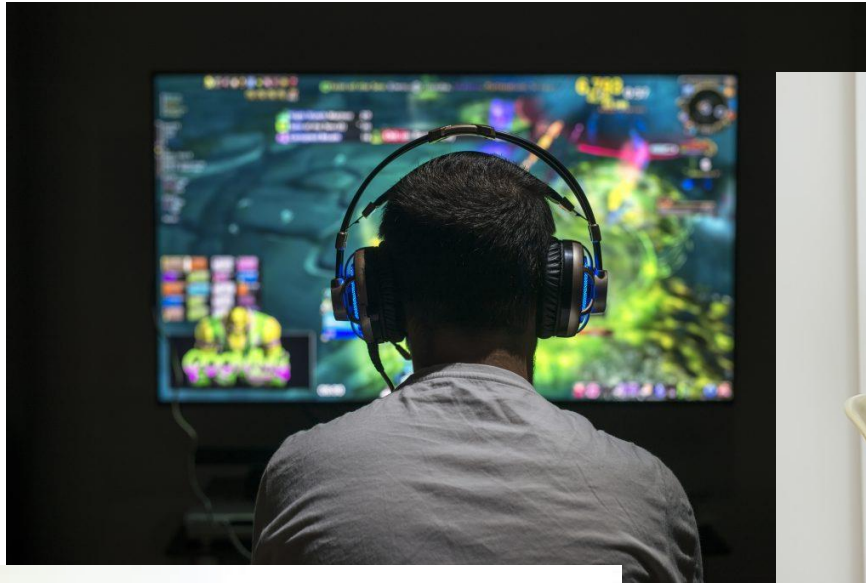
【その2】 被害が増え続ける背景

大きな環境変化で、既存の管理手法が陳腐化



働き方改革が 一気に加速


誰が何をしているのか？何を利用しているのか？



自由に使えるようになる



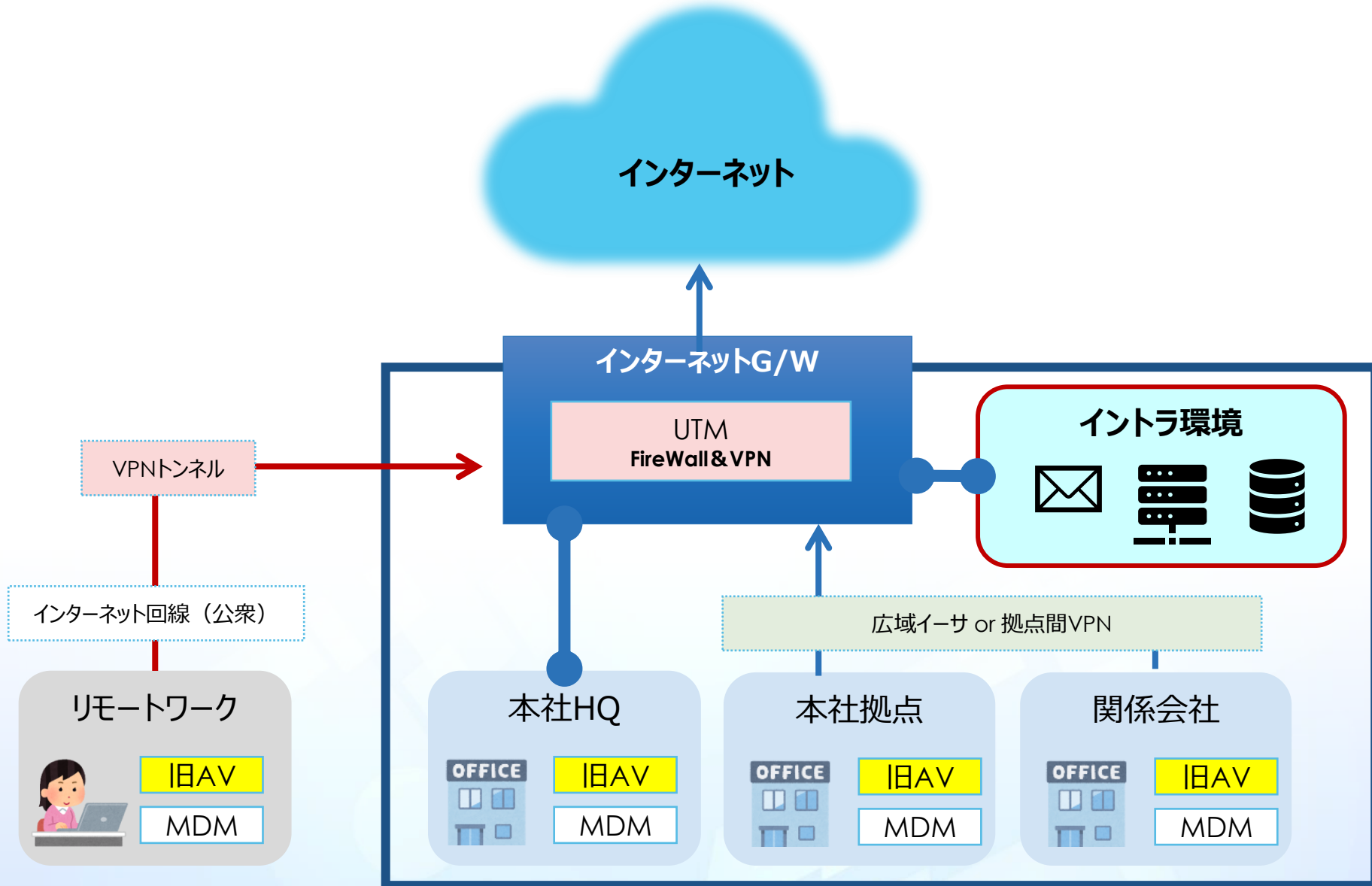
誰が何をしているのか分からない



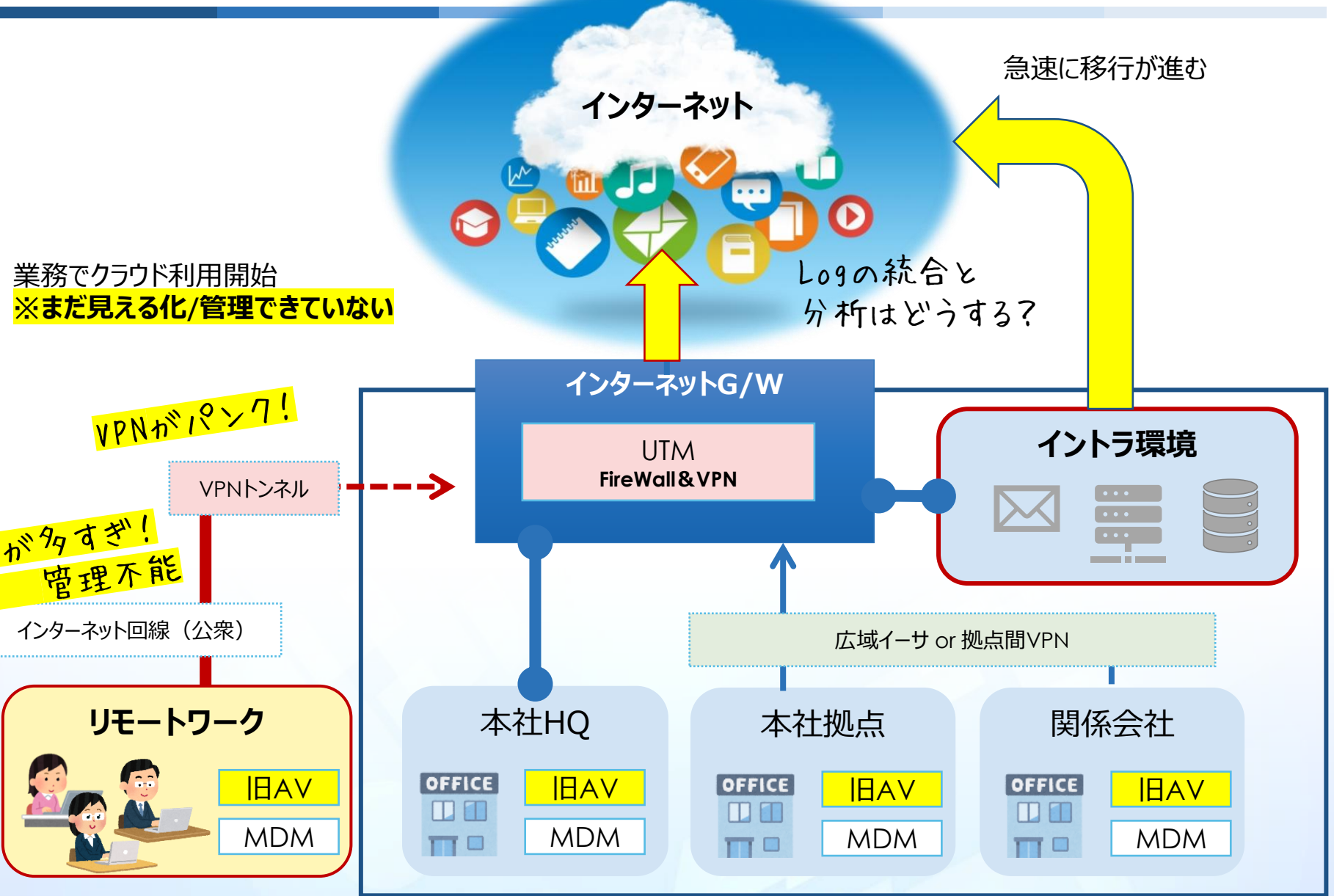
でも...

巨大団地を
全部ひとりで
チェック
できない

昔のネットワーク構成：10年前まではみなこの構成だった



現在は... ⇒ クラウド利用とテレワーク環境がアタリマエに

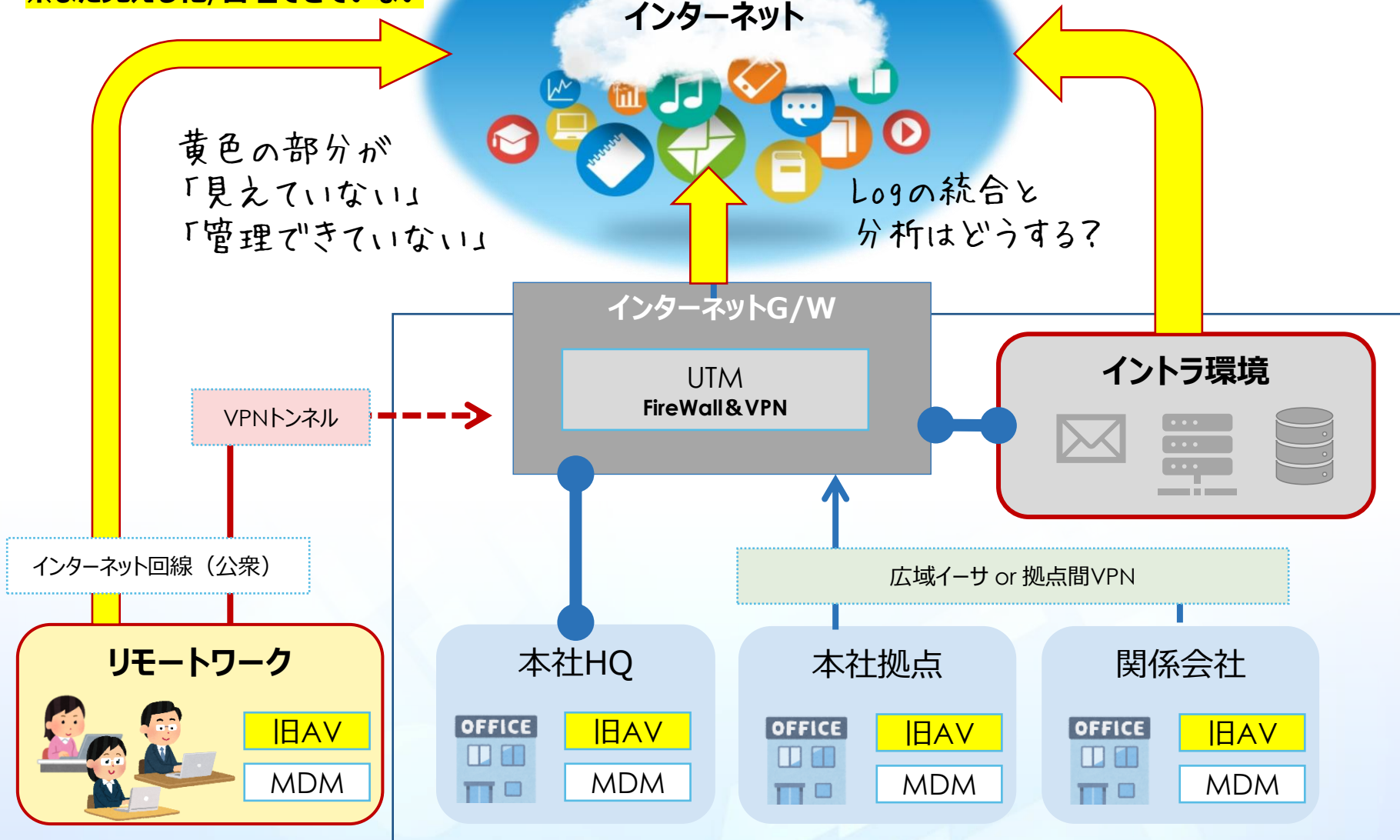


現在は... ⇒ クラウド利用とテレワーク環境がアタリマエに

業務でクラウド利用開始

※まだ見える化/管理できていない

マルチクラウド利用が前提



悪いことをする人は 狙っている



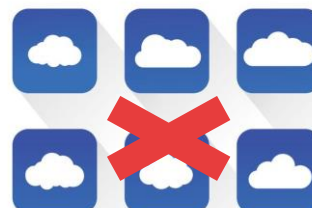
被害が拡大している原因（犯人が狙ってくるポイント）

VPN / RDP

標的型攻撃
(端末への感染)

クラウド/Webサー
ビスの認証

クラウドやサーバの
管理画面



セキュリティ対策は、昔の考え方（境界防御）のままになっている
だからテレワークとクラウド利用を前提とした仕組みになっていない
ルールやポリシーも古いまま

犯人のほうで、

- ちゃんと「調べて」
- ちゃんと「リスト化して」
- ちゃんと「連携を取って」
- ちゃんと「PDCAを回して」...

犯行の
ちゃんと準備している

犯罪の手口を 知る

今のサイバー犯罪 多数はみな 「なりすまし」である

- 標的型攻撃
- フィッシング
- RAT/トロイ/バックドア
- 不正アクセス
- 不正アプリ
- 不正デバイス
- 不正広告 ...etc




誰かのアカウント、誰かの端末、誰かのページ、誰かのデバイス、誰かのアプリ になりすます

なりすましテクニック

どうやって？

手口：身分証と合鍵を買ってくる



氏名	日本花子	昭和61年 5月 1日生
住所	東京都千代田区霞が関2-1-2	
交付	令和01年05月07日 12345	
有効期限		2024年(令和06年)06月01日まで有効
免許の 条件等	眼鏡等	
優良	見本	
番号	第 012345678900 号	
二小種	平成15年04月01日	種類 大型原付 一 中 大 二 普通 大特 二 普通 引
他	平成17年06月01日	
二種	平成29年08月01日	
		〇〇〇〇〇 公安委員会
		運転免許証 

どこので?

Filter

- Limit: 15
- Page: 1/9
- Results: 131

Reset filter

Search for..



- + Drugs 5240
- + Counterfeits 260
 - Clothing 40
 - Electronics 22
 - Jewelry 17
 - Cash 21
 - ▶ ID's 131
 - Other 29
- + Jewelry & Gold 17
- + Carding Ware 83
- + Services 898
- + Software & Malware 431
- + Security & Hosting 31
- + Fraud 877
- + Digital goods 1340
- + Guides & Tutorials 1332

Top vendors

- ladyskywalker (759) L12
- foggyperson (1133) L11

Filter

Sort

Popularity - 1 week descending

Send

Products





ID TEMPLATES FULL PACK || COMPLETE

★★★★★ 4.72

TheShop (216)

★★★★★ 4.42 **Level 3** **Trusted**

- From **\$9.99**/Piece  
- Ships from: XX
- Ships Worldwide
- Multisig Escrow First
- Auto-Accept

Go to Offer




Custom British Drive r License Scan, Any Details

★★★★★ 0

homodei

★★★★★ 0 **Level 1** **Trusted**

- From **10,00€**/Piece 
- Ships from: US
- Ships Worldwide
- Multisig
- Auto-Accept

Go to Offer




(BEST WORK) South Carolina Fake ID drivers licence

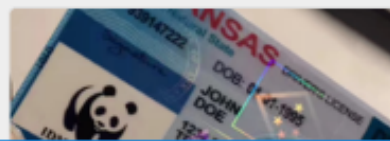
★★★★★ 5

idmaster21 (8)

★★★★★ 5 **Level 3**

- From **\$70.00**/Piece 
- Ships from: HK
- Ships Worldwide
- Escrow
- Auto-Accept

Go to Offer



企業から盗んだIDパスワードをリストにして販売している

DATABASE	PRICE	Category	RECORDS
ShareThis	\$3,800	Web Plugin	1,900,000
500px	\$2,800	Photography	206,000
Houzz	\$4,500	Lifestyle	3,400,000
MyFitnessPal	\$3,800	Lifestyle	50,000,000
MyHeritage	\$3,200	Lifestyle	65,700,000
Dubsmash	\$4,500	Entertainment App	15,500,000
YouNow	\$3,200	Entertainment App	40,000,000
Armor Games	\$900	Entertainment	7,800,000
Wanelo	\$3,800	ecommerce	2,900,000

なぜ？

仕入元は？

【30億件】前代未聞の個人情報漏洩：米ヤフー

産経ニュース

東京 18℃

産経WEST

IRONNA

フォト

Powered by
poplin

検索



ホーム 速報 スポーツ パラスポーツ エンタメ ライフ 地方 大河原邦男展 JAPAN Forward

社会 政治 国際 経済 コラム 東京五輪 GQ WIRED 特集 写真 ランキング

主観

産経抄

中国・台湾 朝鮮半島 アジア 米州 欧州・ロシア 中東・アフリカ 国際問題

2017.10.4 06:46

文字の大きさ 小 中 大 印刷

米ヤフー、30億件情報流出 全利用者が被害、過去最大規模、不正侵入か

ツイート

反応

シェア 0

G+

プッシュ通知



米検索大手ヤフーの全利用者が作成した約**30億件のアカウント**に関連する個人情報が流出していたことが3日、分かった。米メディアによると、個人情報流出では過去最大規模となる。ヤフーの中核事業を6月に買収した米通信大手ベライゾン・コミュニケーションズが発表した。2013年8月にヤフーのネットワークに不正侵入した第三者によって盗まれたとみている。

米メディアによると、流出した情報には利用者の氏名や電話番号、生年月日などが含まれている。利用者にはパスワードの変更などを呼び掛けている。クレジットカードや銀行口座の情報は含まれないという。

史上最大規模、30億件もの個人情報が盗難



[30日 ロイター] - ホテル世界最大手の米マリオット・インターナショナル(MAR.O)は30日、「シェラトン」や「リッツ・カールトン」などのホテルを展開する傘下スターウッド・ホテルズの予約データベースがハッカー攻撃を受け、

約5億人の顧客情報が盗まれた可能性があると発表した。

今回の個人情報流出は、2013年に起きたヤフーの30億アカウントの情報流出に次いで、

過去2番目の規模

となる見通し。

マリオットによると、3億2700万人の顧客については、パスポートや電話番号、電子メールアドレスなどの情報が流出した恐れがある。一部の顧客については、クレジットカード番号が流出した情報に含まれる可能性があるという。

HOME 脅威 脆弱性 情報漏えい インシデント 不正アクセス 報告書 講演 業界

個人情報漏えい 個人情報漏えい 不正ID/パスワード 不正アクセス

インシデント・事故 インシデント・情報漏えい 記事

インシデント・事故 / インシデント・情報漏えい

2019年5月30日 (木) 08時05分

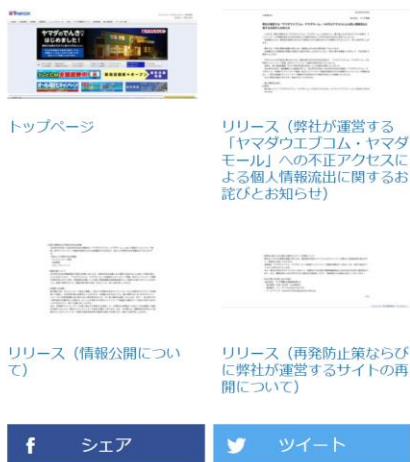
最大37,832名のカード情報流出、新規カード登録停止は不正アクセス疑義判明から10日後（ヤマダ電機）

株式会社ヤマダ電機は6月29日、同社が運営する「ヤマダウェブコム・ヤマダモール」にて第三者からの不正アクセスを受け、カードの情報が流出した可能性が4月16日に判明したと発表した。

株式会社ヤマダ電機は6月29日、同社が運営する「ヤマダウェブコム・ヤマダモール」にて第三者からの不正アクセスを受け、カードの情報が流出した可能性が4月16日に判明したと発表した。

これは第三者から同サイトに不正アクセスを受け、決済アプリケーションの改ざんが行われたというもので、クレジットカード情報が最大37,832件流出した可能性がある。

同社では4月16日に不正アクセスの可能性が判明後、調査を経て4月26日時点で同サイトでの新規クレジットカード登録とクレジットカード登録の変更を停止し、第三者調査機関「P.C.F.FRONTEO株式会社」による調査を開始した。



「プレミアム・アウトレット」からの流出データ、5カ所で公開を確認

三菱地所・サイモンは、同社が運営する「プレミアム・アウトレット」の顧客情報が流出した問題で調査結果を明らかにした。「SQLインジェクション」が原因で、流出した情報が少なくとも5カ所で公開されていることが確認されたという。

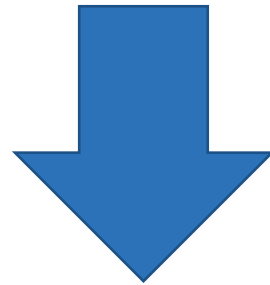
同社では、メールマガジン「ショッパークラブ」を購読する一部会員のメールアドレスやログインパスワードが、外部に流出した可能性があることを4月7日に公表。外部事業者による調査を進めている。

調査結果によると、不正アクセスは、2017年5月から2018年1月にかけて、国内外より複数回にわたり行われたという。ウェブアプリケーションのSQLインジェクションの脆弱性を突かれたことが原因で、情報漏洩が発生した。



その結果・・・

住所・氏名・年齢・電話番号



メールアドレス・ID・パスワード・カード番号

だから

簡単に

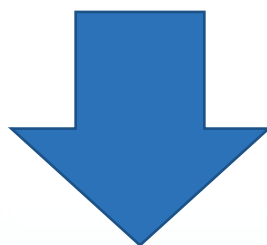
なりすませる

合鍵を使って侵入 「パスワードリスト型攻撃」



パスワード使いまわしは自殺行為！

盗まれた「パスワード」が闇市場（ダークウェブ）で販売される



同じパスワードのサイトも侵入される

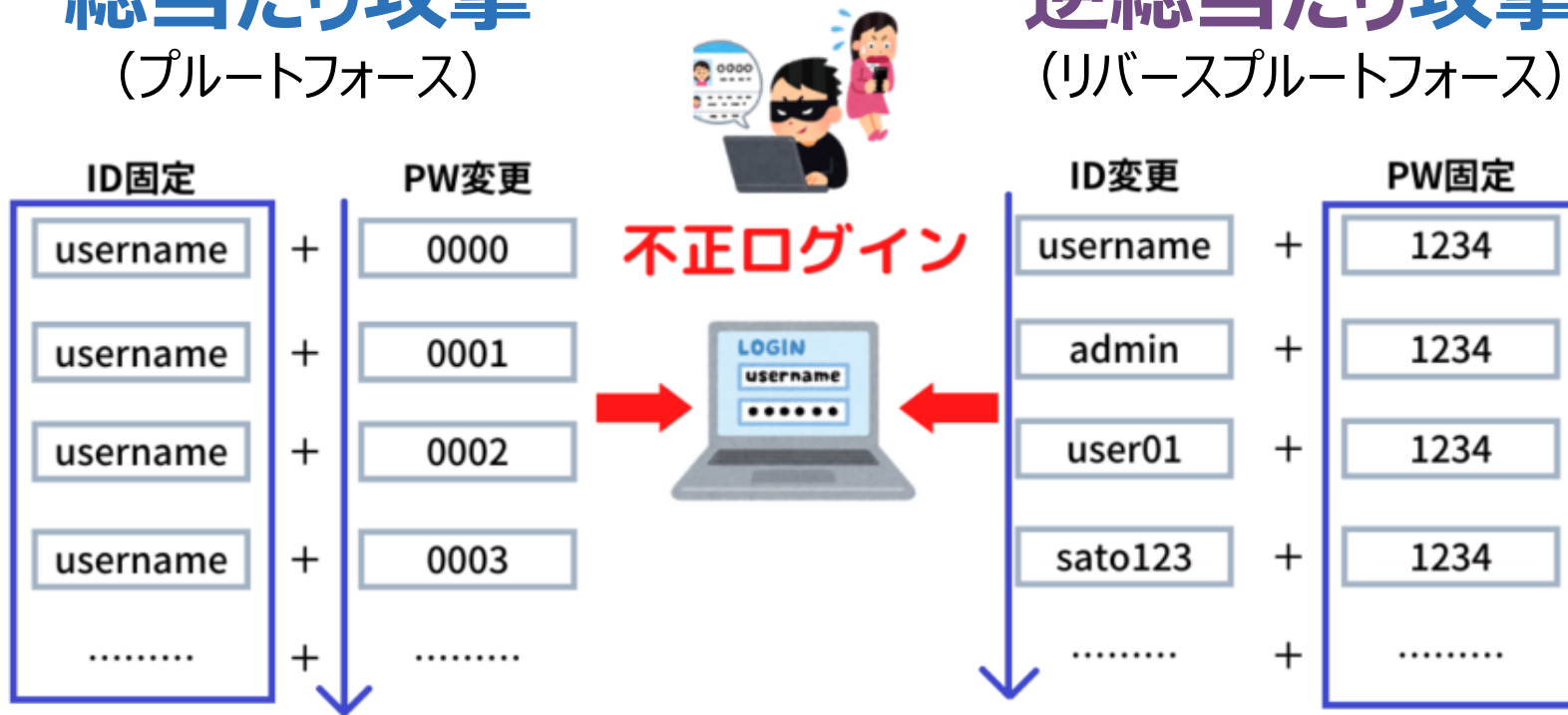
“弱いパスワード”も当然狙われ、**被害**に遭っている

総当たり攻撃

(ブルートフォース)

逆総当たり攻撃

(リバースブルートフォース)





インシデント・事故、インシデント・情報漏えい、記事
インシデント・事故 / インシデント・情報漏えい 2018年8月16日(木) 08時15分

dアカウントへの不正ログインで商品購入を確認、防止のため2段階認証の利用を呼びかけ (NTTドコモ)

株式会社NTTドコモは8月14日、不正に取得したdアカウントを使いドコモオンラインショップで商品購入する事象が確認されたと発表した。

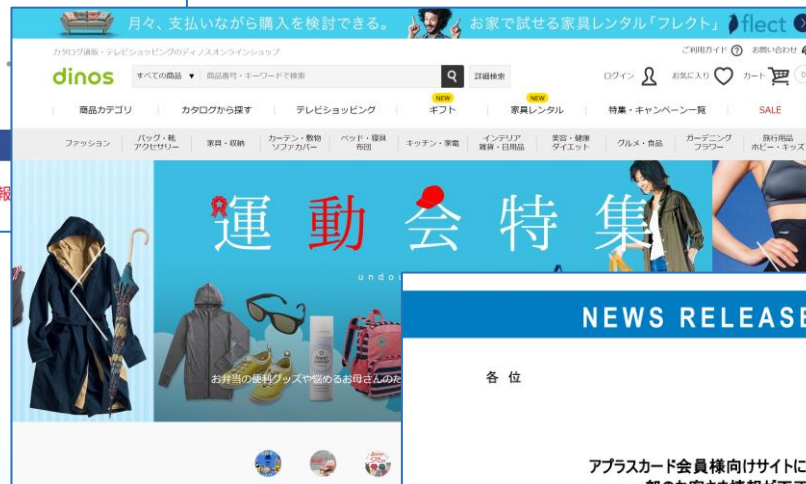
これは外部の第三者が、不正に取得したdアカウントを使い、ドコモオンラインショップへ不正ログインし同ショップで商品を購入する事象が確認されたというもの。

同社では、第三者によるdアカウントへの不正ログインを防止するために2段階認証を利用するよう呼びかけている。

またユーザーが2段階認証を「利用しない」に設定している場合でも、同社の判断によりユーザーの端末に送信されるセキュリティコードの入力を求める場合があるとのこと。

もはや「IDパスワードは漏洩するもの」として管理する必要がある

⇒ 使い回しはリスクが高すぎる



月々、支払いながら購入を検討できる。 お家で試せる家具レンタル「フレクト」 flecto

dinos

カテゴリー: ファッション, バッグ・靴アクセサリ, 家具・収納, カーテン・敷物ソファカバー, ペット・育児用品, キッチン・家電, インテリア, 美容・健康, グルメ・食品, カードニング, 旅行用品

運動会特集

NEWS RELEASE

各 位

2018年8月30日

アプラスフィナンシャル

【コード番号 8589 東証一部】
代表取締役社長 渡部 晃

アプラスカード会員様向けサイトに対する不正ログインにより一部のお客さま情報が不正閲覧された件

これだけリスト攻撃が増えると
多要素認証はもはや必須

先般 2018年8月24日(金)に、弊社リリース「アプラスカード会員様向けサイトに対する不正ログインとその対応について」(*)にて公表させていただきましたとおり、弊社子会社のアプラスが提供するカード会員様向けサービス「NETstation*APLUS」に対し、リスト型攻撃と思われるアクセスが繰り返されるという事象が発生し、8月19日(日)～8月24日(金)の間に、945名のお客さまのアカウントに対する不正なログインが確認され、同数のお客さまの漢字氏名が閲覧された可能性がある事象が発生いたしました。

このうち、939名のお客さまのメールアドレス、ならびに、最大で298名のお客さまの口座情報(口座番号は一部非表示)、12名のお客さま自宅住所、自宅電話番号、携帯電話番号、会員番号、および7名の家族会員氏名が閲覧された可能性があります。お客さまご自身のログイン分も含まれている可能性もございますが、現在お客さまには個別にご連絡のうえ確認させていただいております。また、クレジットカード番号、カード有効期限、およびカード暗証番号につきましては、同会員サイトでは保有しておらず、不正に閲覧されることはございません。

セブンペイは 僅か1ヶ月でサービス廃止に



Business Insider Japan 2019年8月2日 報道より

企業のVPNや、イントラなどでも同様の被害が多発

The image shows a screenshot of a FortiClient application window. The window title is 'FortiClient' and it has a menu bar with 'ファイル' (File) and 'ヘルプ' (Help). The main content area displays a login form for an SSL-VPN. The form includes fields for 'VPN名称' (VPN Name) set to 'SSL-VPN', 'ユーザ名' (Username), and 'パスワード' (Password). A blue '接続' (Connect) button is at the bottom. A large, diagonal red stamp with the white Japanese text '絶対ダメ!' (Absolutely Not!) is overlaid across the password field and the connect button. To the right of the main window, a portion of another login page is visible, showing a 'LOG IN' button and a 'REMEMBER ME' checkbox. In the bottom left corner, there is a smaller window titled 'JP1/AJS3 - W' with a login form for 'JP1/Automatic Job Management System 3 - Web Operation Assistant'.

VPN

RDP

クラウド/Web
ログイン

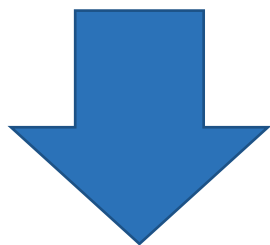
大きな被害が多発

- ・他者が管理している「IDパスワード」は**漏洩する前提**で考える
- ・「**パスフレーズ**」と「**多要素認証**」を必ず利用する
- ・多要素認証は「所持情報」(SMSやAuthenticator) を使うと手軽

多要素認証の例

要素	例
 知識情報 (Something You Know)	<ul style="list-style-type: none">・ パスワード・ PINコード・ 秘密の質問
 所持情報 (Something You Have)	<ul style="list-style-type: none">・ 携帯電話・ ハードウェアトークン・ ICカード・ 証明書
 生体情報 (Something You Are)	<ul style="list-style-type: none">・ 指紋・ 静脈・ 声紋

多要素認証は必ずONに！

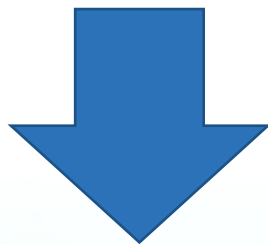


- 万が一、漏洩しても「犯人のログイン試行が分かる」
- 自分が持っている「端末やPINが盗まれない限り安全」

パスワードを覚えてもらえない！？

自分だけの「パターン」を作ってしまう

たとえば...



クルマの名前 + サービス名 + ペットの名前

(例) Roadster ni notta amazon to torafure

犯罪の手口を 知る

詐欺 (騙して端末に感染)



みなさんの端末に対する

標的型攻撃

Web会議への招待メールを偽装

送信者：会議システム<telework@xxx.net>
件名：会議連絡

以下の時間に会議が設定されました。

テレワーク会議システムに参加する。
<http://teleworkmeeting.xxx.net/i.php?fff=xxx>
XX

ミーティングNo：1455 5775 8695
パスワード：754935

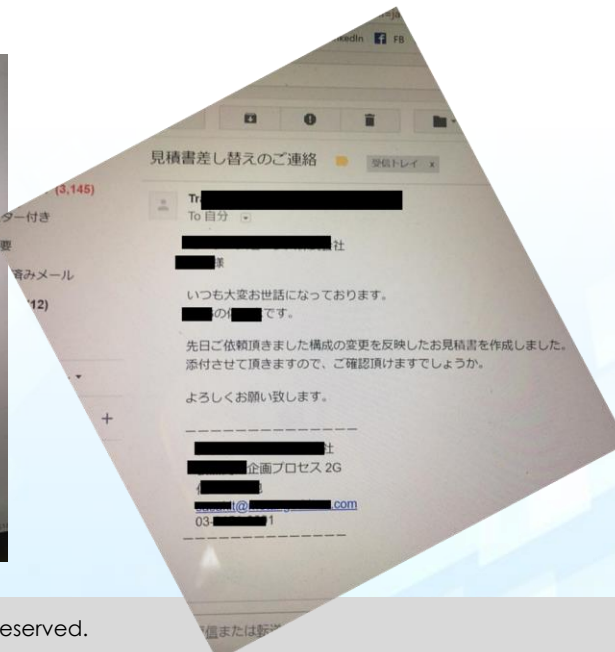
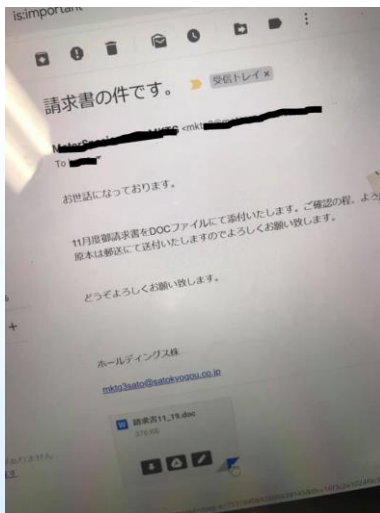
テレワーク手当の申請通知を偽装

送信者：管理部<kanri@xxx.net>
件名：テレワーク手当について

社員各位

一部の社員から問い合わせを多く受けておりますので、再度周知いたします。
まだ申請していない方は、ご連絡ください。

テレワーク手当の申請ページは以下です。
<http://mask.office-all.net/i.php?fff=xxxx>



既に実被害が発生



スーツ姿で名刺を持って、堂々と入ってくるような状況

受付にガードマンはいるが、アポイント管理はやっていない（各社まかせ）

標的型メールから
大きな被害に
標的型攻撃の実例

Webミーティング招待



Web会議システム <teleworkmeeting123@qmeil.jp>

宛先



ミーティング.zip
13 KB



様

Web 会議システムがあなたを招待しています。

Web 会議に参加する。

先日は、当社サイトにご登録頂き、有難うございます。

登録頂いた情報に基づいて Web 会議室を用意しました。

ミーティング番号 (アクセスコード): 165 162 2668



添付ファイルをご参照の上、事前のログインアカウント登録をお願い致します。

添付ファイルパスワード：pass

※事前の登録期限は会議の前日までとなります。

Webミーティング招待



Web会議システム <teleworkmeeting123@qmeil.jp>
宛先  



ミーティング.zip
13 KB

 様

Web 会議システムがあなたを招待しています。

Web 会議に参加する。

先日は、当社サイトにご登録頂き、有難うございます。
登録頂いた情報に基づいて Web 会議室を用意しました。

ミーティング番号 (アクセスコード): 165 162 2668



添付ファイルをご参照の上、事前のログインアカウント登録をお願い致します。


添付ファイルパスワード：pass


※事前の登録期限は会議の前日までとなります。

確認すべきポイントは？

Webミーティング招待

 Web会議システム <teleworkmeeting123@qmeil.jp>
宛先 

 ミーティング.zip
13 KB

 様

Web 会議システムがあなたを招待しています。

Web 会議に参加する。

先日は、当社サイトにご登録頂き、有難うございます。
登録頂いた情報に基づいて Web 会議室を用意しました。
ミーティング番号 (アクセスコード): 165 162 2668

添付ファイルをご参照の上、事前のログインアカウント登録をお願い致します。
添付ファイルパスワード：pass

※事前の登録期限は会議の前日までとなります。

①よくみると
Qmail.jpになっている

②何となく違和感のあるメール文面
サービス名も書いていない

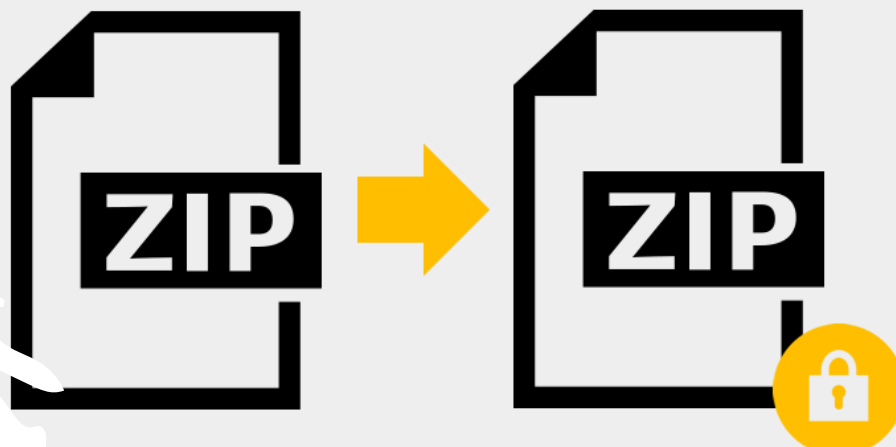
③会議日程等がなにも書いていない

④パスワード付ZIPファイル添付

パスワード付き添付 を使った犯行手口

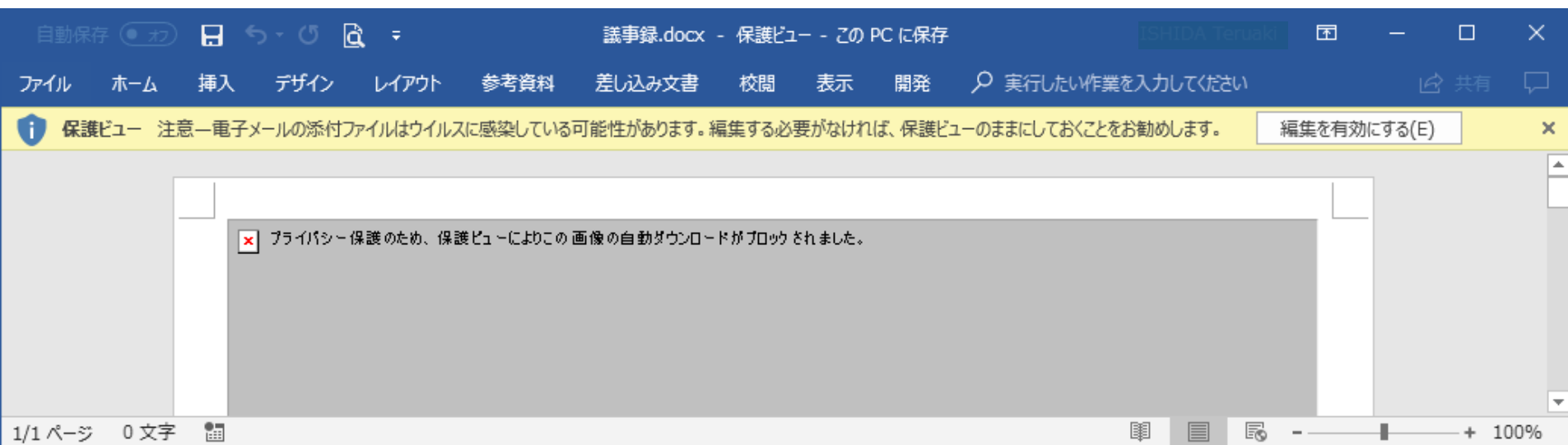


- 1. 検知に引っかからない
- 2. 習慣的に開いてしまう



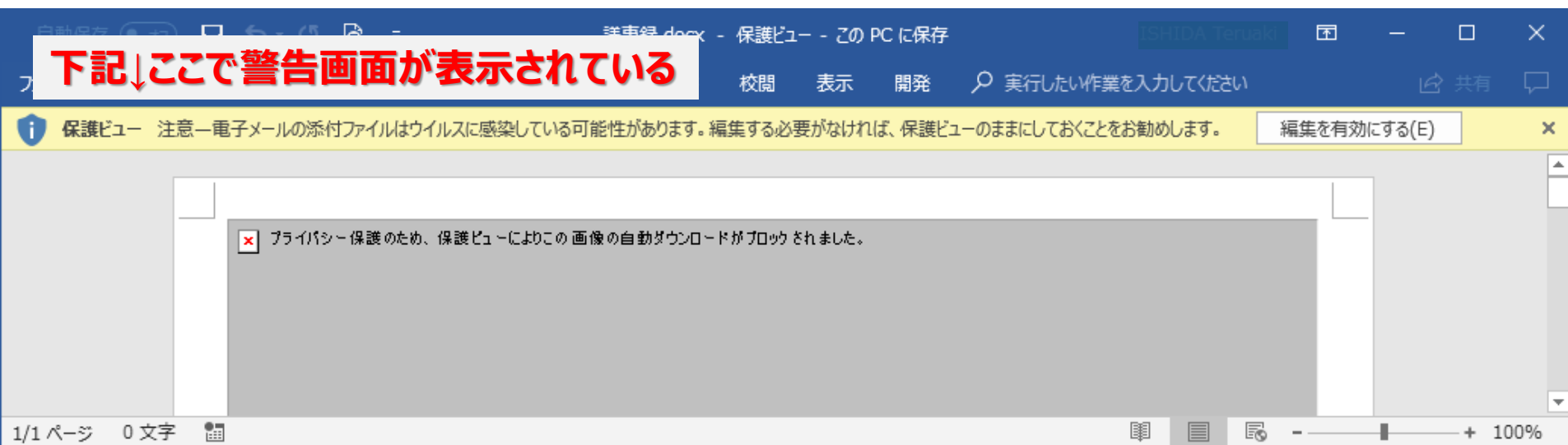
犯行に使われたメールの再現

メールに添付されたZipファイルを解凍し、Wordファイルを開くと、「保護ビュー」状態が表示される



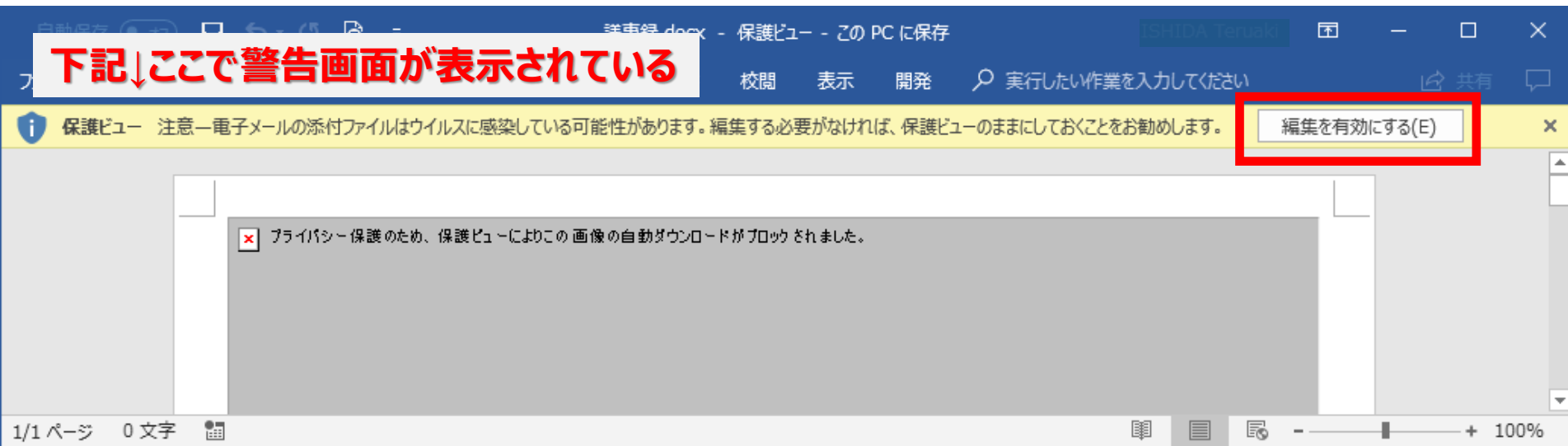
犯行に使われたメールの再現

メールに添付されたZipファイルを解凍し、Wordファイルを開くと、「保護ビュー」状態で表示される

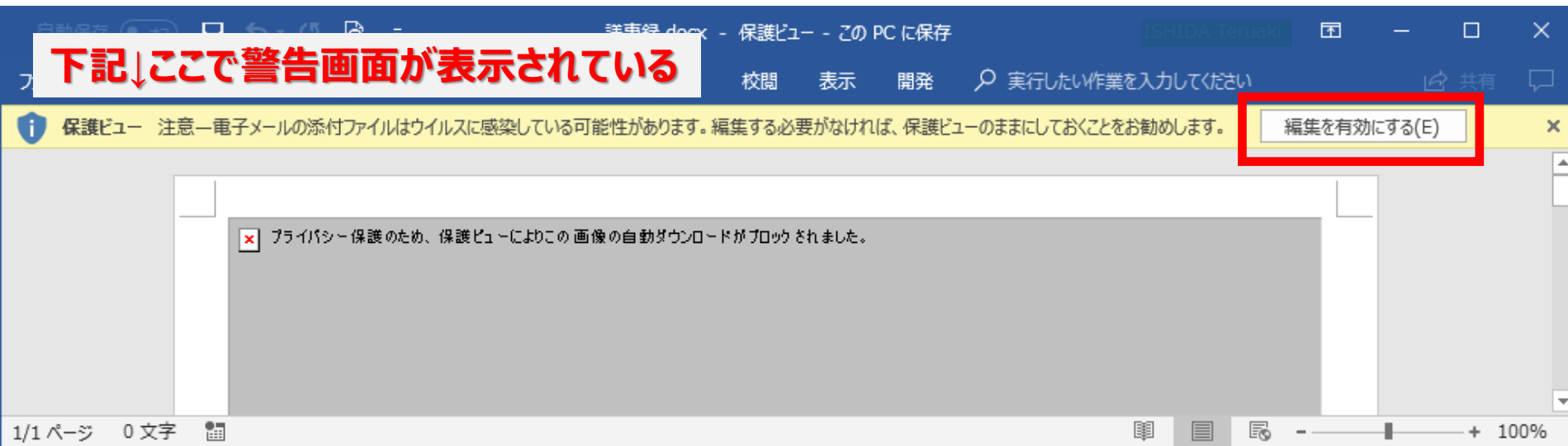


犯行に使われたメールの再現

メールに添付されたZipファイルを解凍し、Wordファイルを開くと、「保護ビュー」状態が表示される



メールに添付されたZipファイルを解凍し、Wordファイルを開くと、「保護ビュー」状態で表示される



解凍した勢いで、そのまま「有効にする」ボタンを押してしまう人が多い

マクロを悪用して感染する



詐欺

まさに詐欺の手口

Copyright (c) GLOBAL SECURITY EXPERTS Inc., All Rights Reserved.

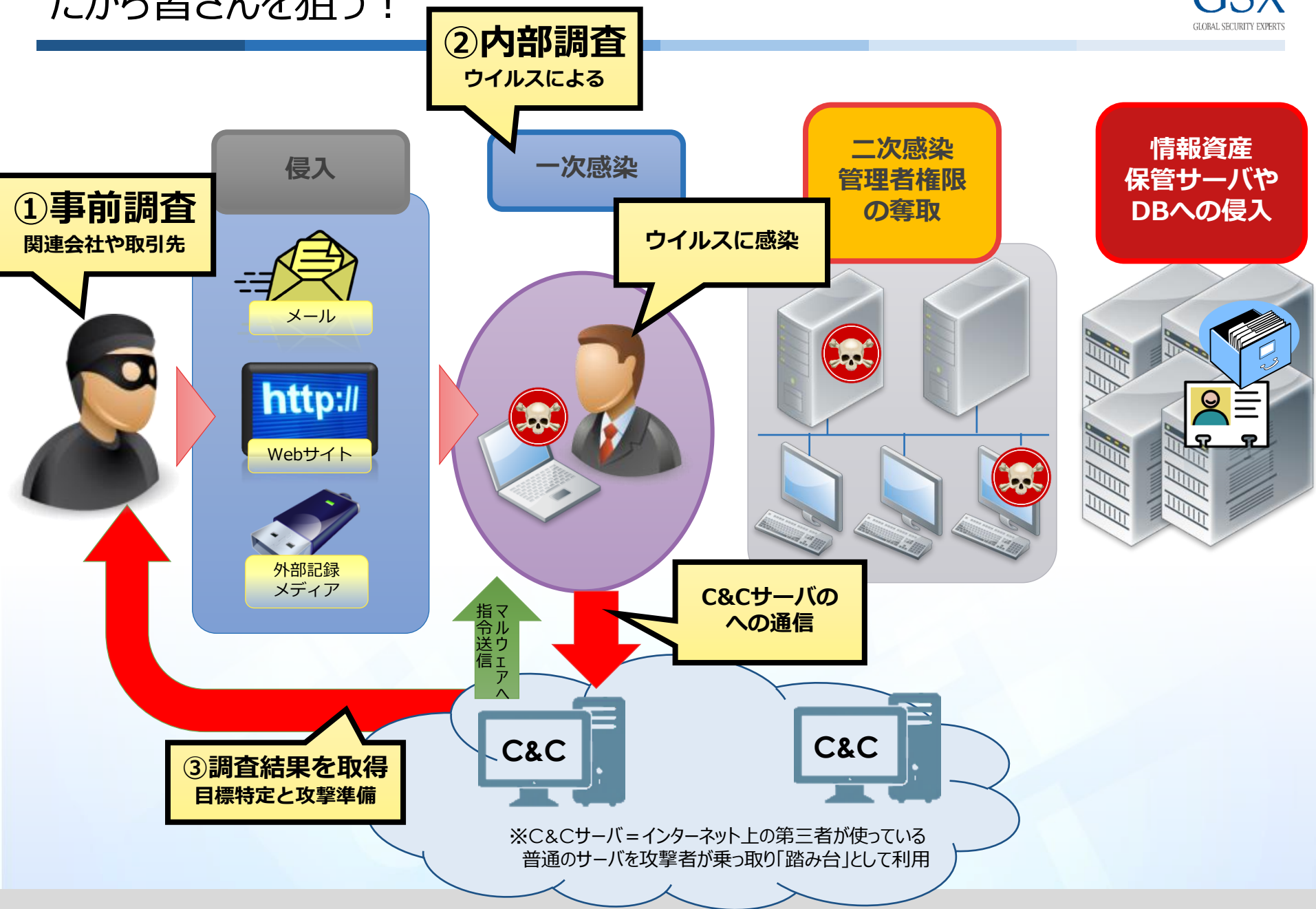


ウイルスを使って犯人は何をする？

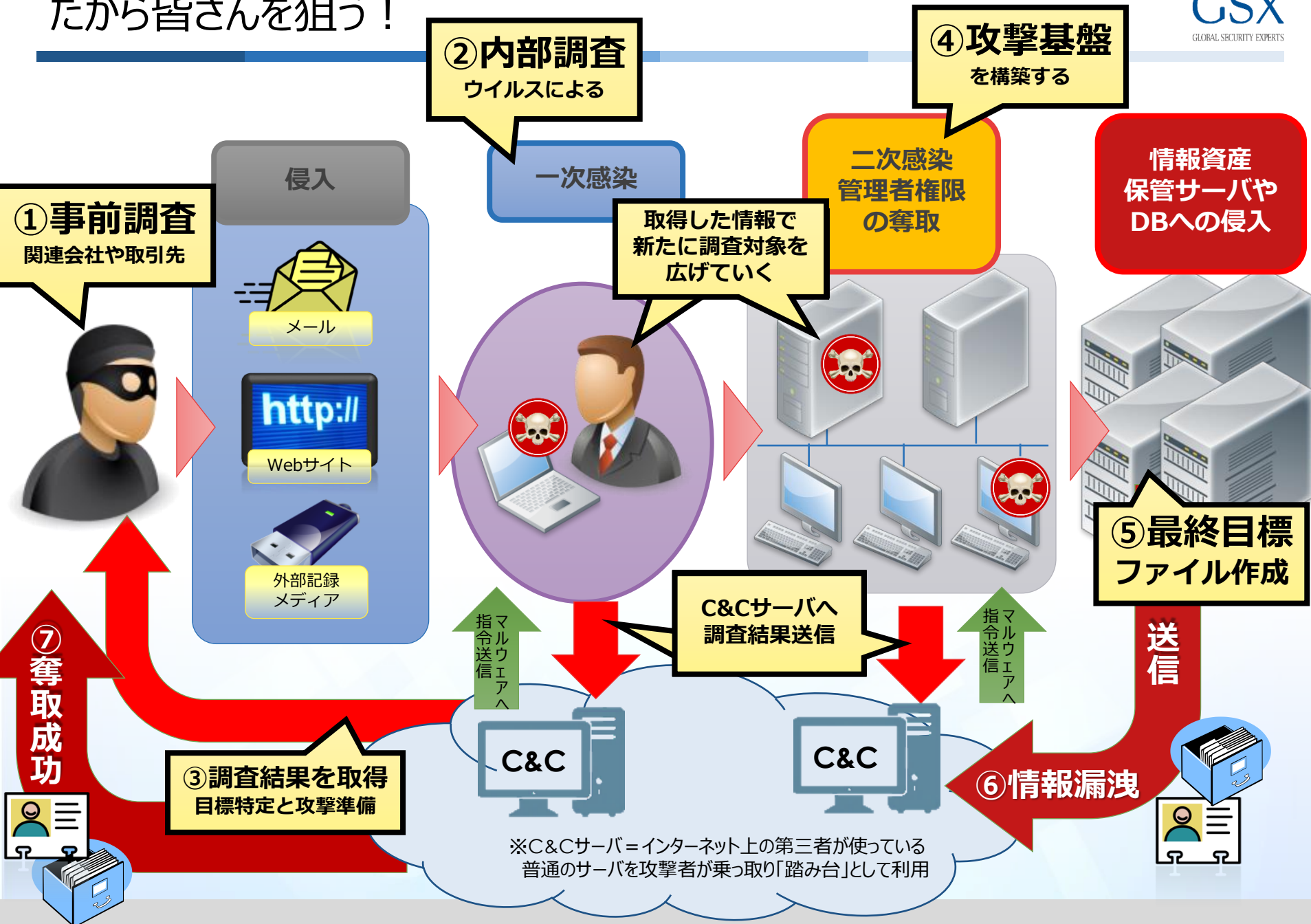
しっかり守りを固めた企業システムには簡単に侵入できない



だから皆さんを狙う！



だから皆さんを狙う！



組織としての

防犯意識の無さ

端末の

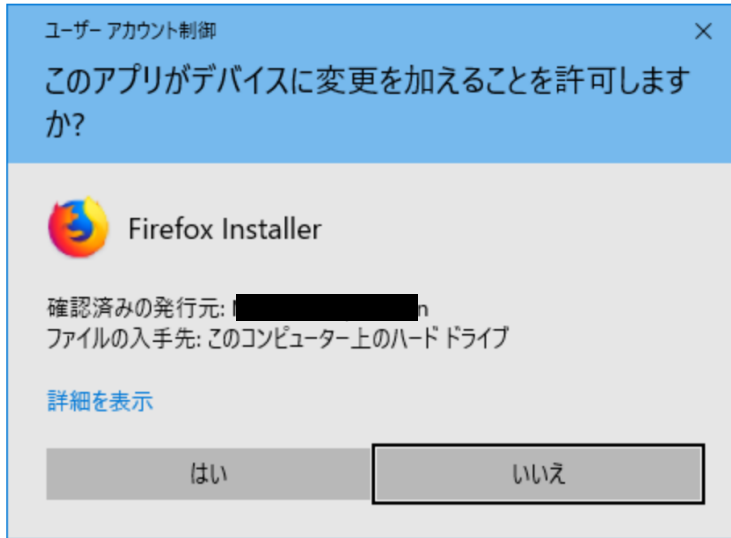
挙動が見えていない

1. いつもと文面の印象が違った
2. 突然重要な連絡が来た
3. 端末の動きがおかしくなった
4. 返信したのにエラーで返ってきた
5. 当の本人がそのメールを知らなかった

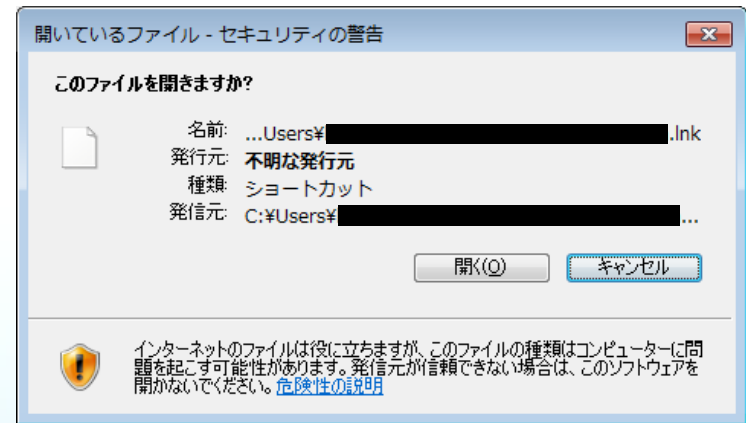


あれっ？ と思ったらすぐに相談！

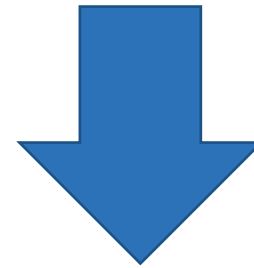
警告画面が表示された場合、いったん「止まって」考えましょう！



ちよつとでも
「あれ？」
と思ったら注意する！



被害者に罪は無い



必要なのは
犯行を見逃さない事!

悪いのは犯人：事後報告でも、しっかり報告しよう！

早く相談しよう！
みんなで声を掛け合おう！

被害を
隠さないで！

悪いのは
犯人だから！



体験すれば、本当に理解できる



犯罪に「自分が巻き込まれる」体験をすることで、「自分ごと」として意識できるように

着弾中



あれー？
添付ファイル間違えて送ってきたのか？
まあいいか。。

感染



気づかずに仕事してしまう！

これが怖い

気づかずに仕事してしまう！



そして、1ヶ月後には...

1ヶ月後には。。。

感染拡大





オレオレ詐欺

親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る(脅し取る)手口です。

[詳細を見る](#)



預貯金詐欺

親族、警察官、銀行協会職員等を装い、あなたの口座が犯罪に利用されており、「キャッシュカードの交換手続きが必要である」などの名目で、キャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳等をだまし取る(脅し取る)手口です。

[詳細を見る](#)



キャッシュカード詐欺盗

警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を装って被害者に電話をかけ、「キャッシュカードが不正に利用されている」などの名目により、キャッシュカードを準備させた上で、隙を見るなどし、キャッシュカード等を窃取する手口です。

[詳細を見る](#)

特殊詐欺の手口と対策

被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、

指定した預貯金口座への振込みその他の方法により、

不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪を特殊詐欺といいます。

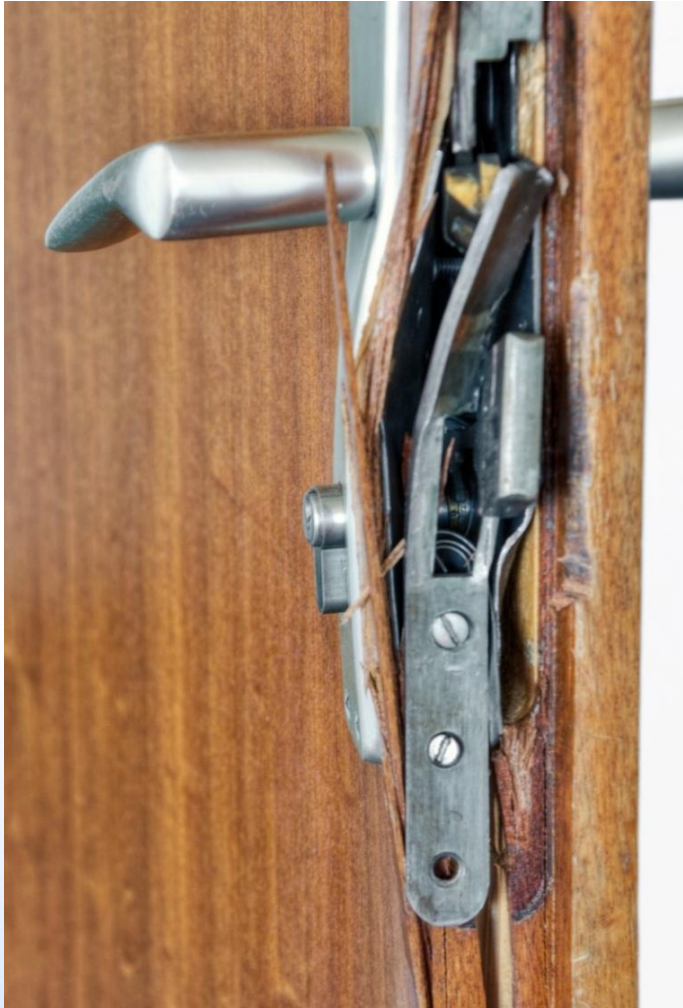
オレオレ詐欺以外にも巧妙な手口が多様に存在しますので、手口の特徴をしっかりと把握しておきましょう。

犯人たちは防犯意識のない人を狙っている

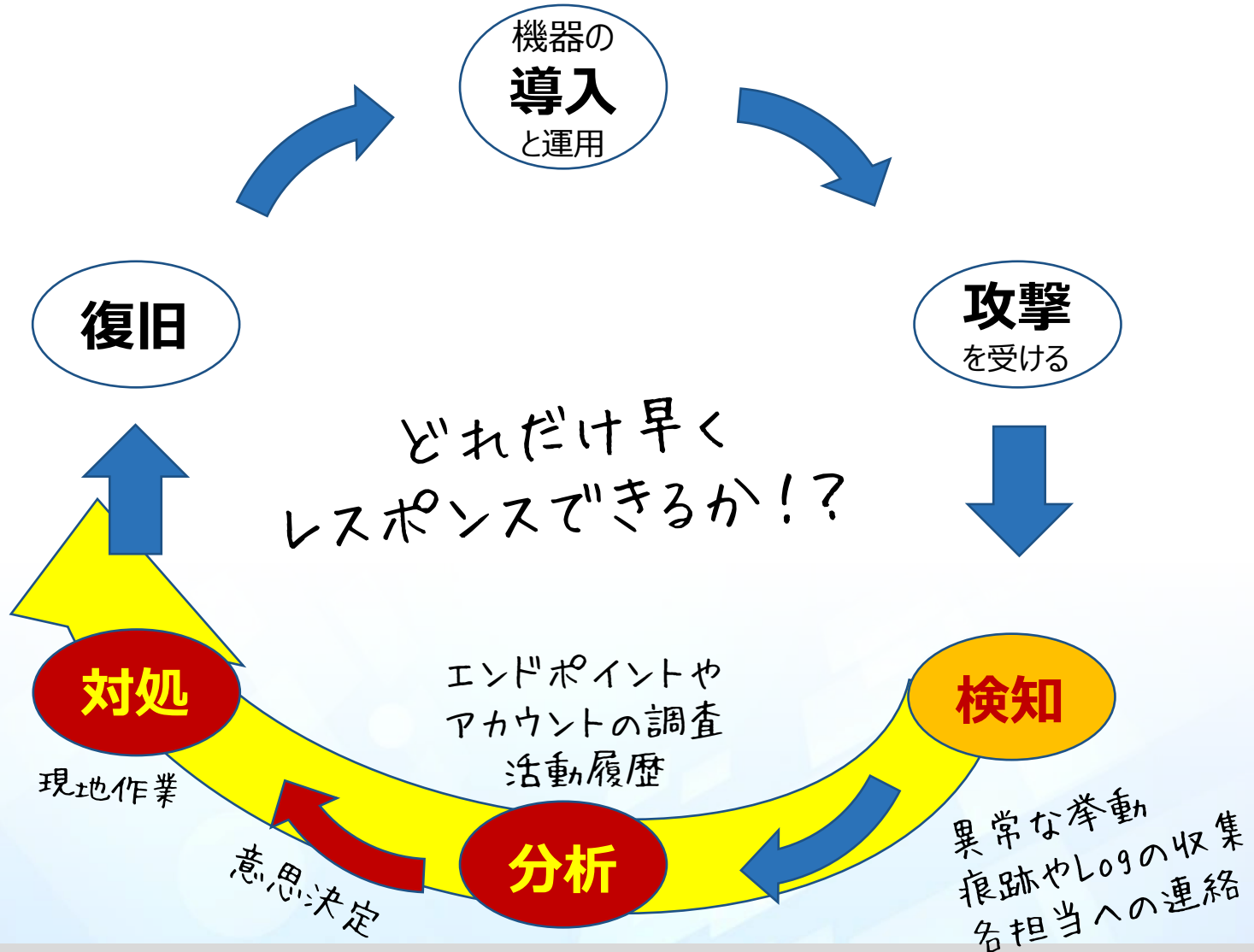
どうせ簡単に騙せるだろう
見つからないだろう



犯人の事前準備 & 防犯意識の欠如 ⇒ だから犯行が成功



見える化するための仕組み（センサー）を準備



本格攻撃前に
次の攻撃を
止める

➤ **ダマされない！ 何かおかしい？と気づいたら相談できる**



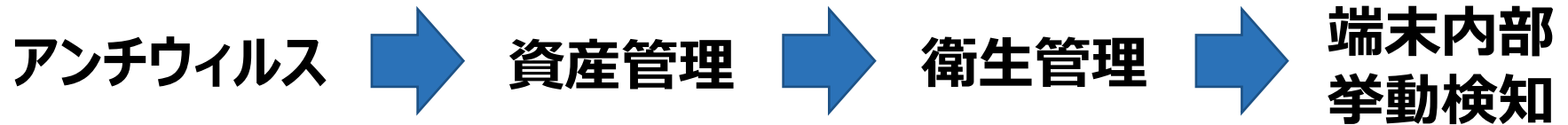
- ダマされない！ 何かおかしい？と気づいたら相談できる



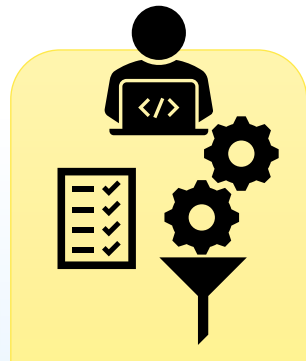
気付ける

さらに、端末の挙動確認や
事故対応を遠隔で行う

技術的に大きく進歩！



今までの課題



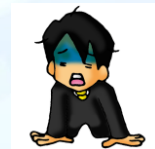
今までの対策
だけでは防げない



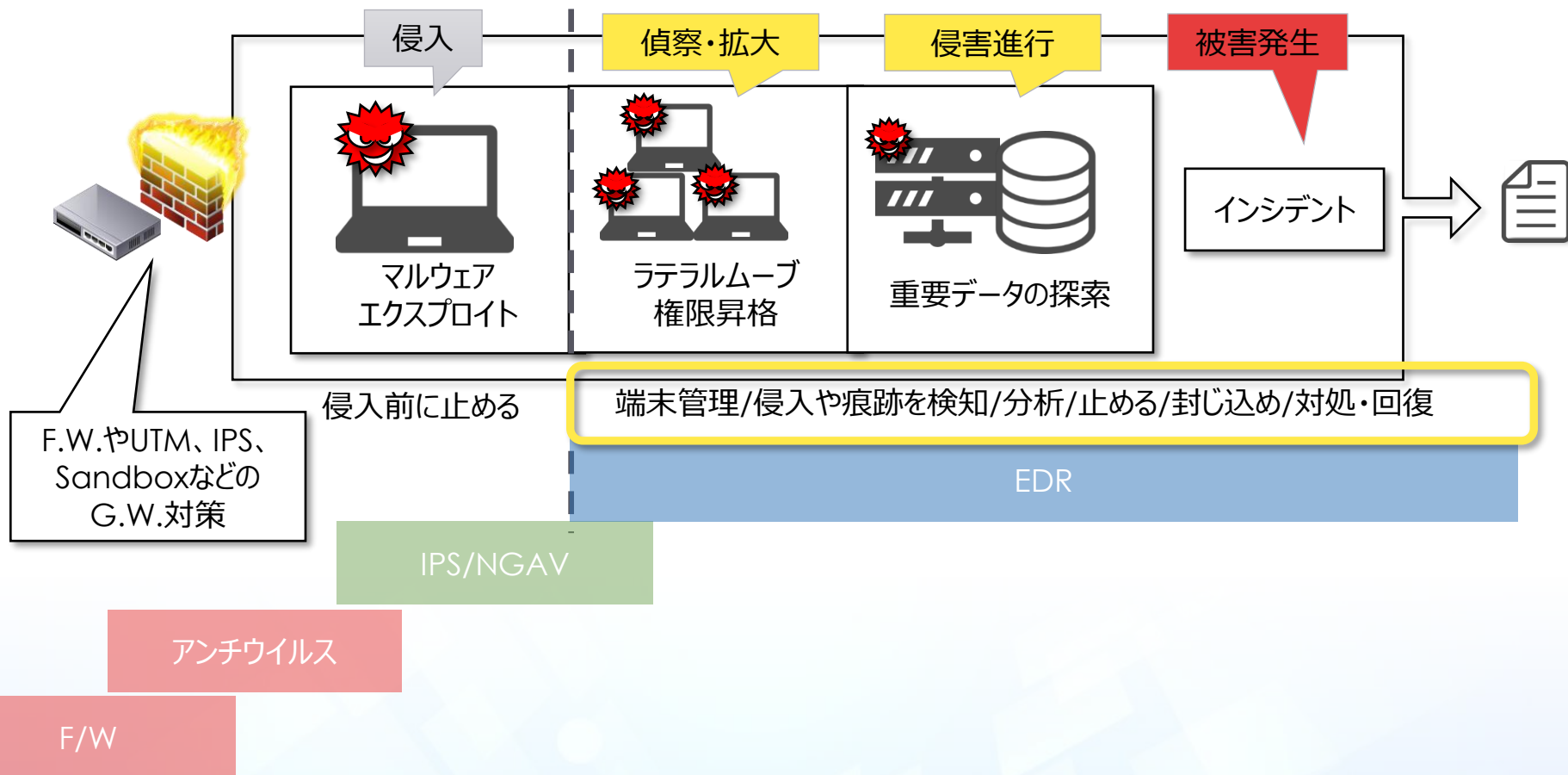
管理がバラバラ
内部可視化には
運用が大変

マルウェアが変わる
資産が変わる
アプリが変わる

運用が…
破綻する



ここ数年で一気に進化したEDR



いまや「EDR」は感染検知だけじゃない

➤ 内部で何をしているのか？ 侵入された後の動き



- 内部で何をしているのか？ 侵入された後の動き



気付ける

「見えなかった動き」が見える。さらに「遠隔対応」できる。



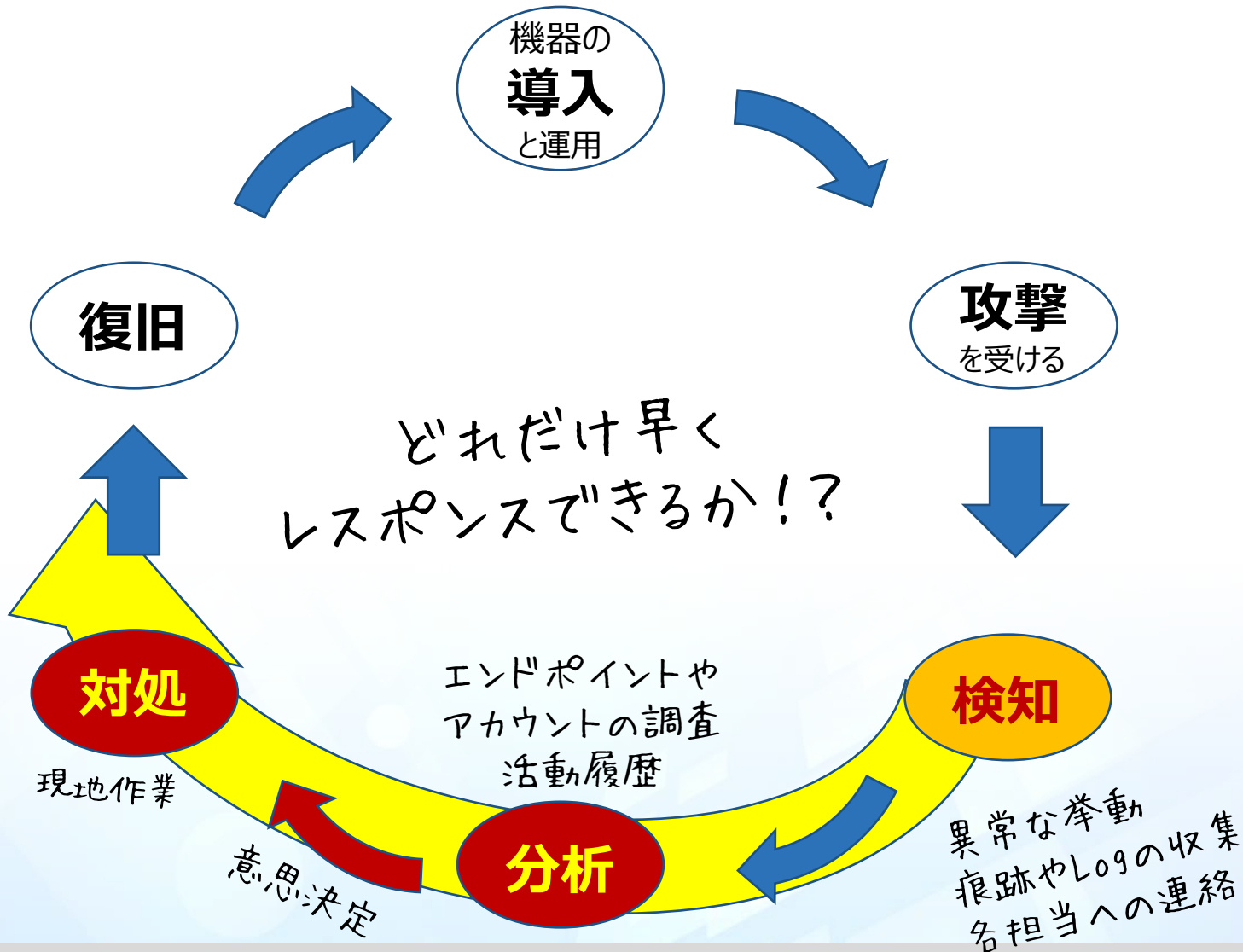
中の動きを可視化し、即応できる準備を テレワークでも即応できるように

通常はアクセスしないIDから、時間帯から、エリアから
普段発生しないリクエストや、業務上使わないプロトコル
特徴的なスキャン、PowerShell、規則的すぎる挙動



ここが見える化できる
これは内部不正にも有効

見える化するための仕組み（センサー）を準備



実被害前に
次の攻撃を
止める

まとめ



1. システムのクラウドサービスへの移行



2. テレワークへの移行



3. サイバー犯罪の高度化/頻発化

 **全社教育と訓練** **防犯意識**

 **情報資産の棚卸しとロードマップ** **アセスメント**

 **センサーと状況可視化** **仕組を準備**

 **組織体制強化 <CSIRT & SOC>** **体制を準備**

上記4項目は全て **厚労省の監督指針・還元資料**や**報告書**
また**経産省のサイバーセキュリティ経営ガイドライン**に明記

サイバー脅威を、小さくても認識共有

守る情報を棚卸・リスクアセスメント

何を守るか？を明確にし、どこまで対応できるか？想定外は無いのか？リスクを見える化

ロードマップ

組織体制

検知した脅威を早期に分析し、対処する
仕組みの構築(社内体制)

システム化

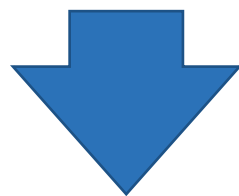
外部からの攻撃を検知する仕組みの導入
(センサー/統合ログ管理/監視体制)

教育・訓練による、意識と運用の定着

最初に必要なのは、お金でもシステムでも専門家でもない

まず必要なのは社内の

防犯意識



侵入されてるかも・盗まれるかも・壊されるかも

何を守りたいか？本気で考えられる
ポリシーやルールの意味が分かる
自発的に「見える化」や「声かけ」ができる

「知る力、己を知る」⇒事前に備えることができる！

CSX

サイバー犯罪を体験⇒みんなで認識共有

守る情報を棚卸・リスクアセスメント

何を守るか？を明確にし、使っているシステムを棚卸し⇒リスクを見える化

なんのためにやっているのか？
が分かる！

遠隔でもリアルタイムで状況が分かる！ 対処できる！

ロードマップ

組織体制

検知した脅威を早期に分析し、対処する仕組みの構築(社内体制)

システム化

外部からの攻撃を検知する仕組みの導入(センサー/統合ログ管理/監視体制)

教育・訓練による、意識と運用の定着

犯人のほうで、

- ちゃんと「調べて」
- ちゃんと「リスト化して」
- ちゃんと「連携を取って」
- ちゃんと「PDCAを回して」...

犯行の
ちゃんと準備している

事前準備

守る側も

- ちゃんと「調べて」
- ちゃんと「リスト化して」
- ちゃんと「人を育てて」
- ちゃんと「連携を取って」...

迎え撃つための

ちゃんと 準備を！

**「常に狙われている」前提にたって
防犯意識を全社で醸成する**

**犯行に対応するためには
手口を知り、具体的な対応策を**

**犯人は常に犯行の準備をしている
テレワークでも見える化/管理できる
事前準備を整え対抗しよう**

みんなで防犯！ 犯罪者を許さない！ いま行動を！



緊急対応サービス

情報セキュリティインシデントに関わる緊急事態に、
迅速なご支援をいたします。

もし、万が一、緊急で対応する事態が発生した際には

03-3578-9001

<https://www.gsx.co.jp/>

防犯・保安活動と同じように



備えましょう！



GSX

GLOBAL
SECURITY
EXPERTS

The logo consists of the letters 'GSX' in a white, serif font. The 'G' and 'S' are connected at the top, and the 'X' is positioned to the right. The background is a blue gradient with abstract geometric shapes like rectangles and circles in various shades of blue.

GSX

GLOBAL
SECURITY
EXPERTS